

ドムヌン ピー シェック ～チェックからの便り～

Domnung Pii SCHEC



SCHEC

NPO法人 カンボジアの健康及び教育と地域を支援する会
〒160-0004 東京都新宿区四谷4丁目3番29号仲治ビル4階
Tel&Fax 03 (5368) 6387 <http://www.schec.org>

NPO 法人 SCHEC
は、歯科診療活動や、
井戸掘削事業、小学
校の建設事業などの
ために年2回現地視
察を行っています。

次回11月の視察分
の井戸寄附締め切
りは10月10日と
なります。

栓をひねると勢いよく水が！ 簡易水道完成

昨年11月に着工した簡易水道が遂に完成しました。

簡易水道を建設した場所は、アンコール遺跡のある街シェムリアップから70 km程離れたチクレン郡サンバーイ地区ピアックスピア村の中心地です。

簡易水道とは、深さ100mほどの大型井戸を掘り、自家発電機で汲み上げた水を貯水槽に貯めて、時間制で各家庭に供給するという簡単なシステムです。

発電機を設置した高さ4mの建物の2階部分に、高さ3.5mの貯水槽を造り、その高さを利用して、塩化ビニール製の管で各戸に配水します。

貯水槽には、約6万リットルの水を蓄えることができます。

当初は336世帯、約1,560人を対象に配管する予定でしたが、大元の井戸を掘り当てるまでに数箇所の掘削が必要となってしまったことから、費用が足りなくなり、当面は150世帯が対象になります。配管は3方向で、時間を決めて配水することになります。午前7時から12時半まで供給し、午後に発電機で水を汲み上げて貯水することになっています。

4月27日に村人総出の盛大な完成記念式典が行われました。



完成記念式典のようす。中央が貯水塔。

その際の村長や村民のご挨拶からもこうした水道施設がいかに必要とされていたかが分かり、清潔で健康な生活の為に井戸事業の重要性を深く感じました。



喜ぶ子どもとシアン・ナム国会議員

喜びの声♪ 簡易水道の利用者で、インタビューに答えてくれたホアックさん(36歳)。奥さんと子ども二人(7歳と1歳)の4人家族で、写真の後ろに見える家で肩を寄せ合って仲良く暮らしています。井戸

水は主に、炊事、洗濯、沐浴に使っているそうです。一感想をお願いします。

「簡易水道ができて、便利になりとてもうれしいです。」

一これまで水はどのようにしていたのですか？

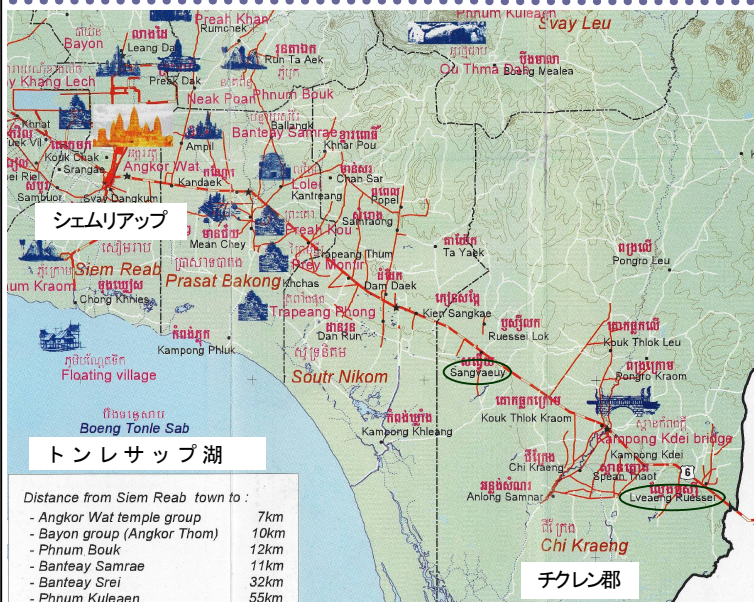
「これまででは、つるべ井戸を使っていた。簡易水道では綺麗な水が簡単にでてきます。これまでのように水汲みで疲れきってしまうこともなく、大変楽になりました。ありがとうございました。」



シェムリアップ州の地図

シェムリアップ州はカンボジアの中央より北西方向に位置し、州の南には東南アジア最大の湖、トンレサップ湖が潤沢な水をたたえています。

アンコールワットを擁する州都シェムリアップの街から東に60 km程、同州の東端の郡が、支援活動を行ったチクレン郡です。



井戸掘り報告

4月27～29日の視察では、今回ご寄附頂いた70本の井戸を確認してきました。今回の地域は、シェムリアップから国道6号線



をプノンペン方向に約100km向かったチクレン郡ロベンルセイ地区タオン村です。利用世帯数は240世帯、およそ1800人にきれいな水が供給されることとなりました。

「サンキム」を掲げて、設立5年の節目に更なる発展を期す。

SCHEC 理事長 河野 篤

平成14年6月に内閣府より設立認証されてから満5年が経りました。その間、813本の井戸の設置、8校の「サンキム」小学校の建設、そして8回の歯科診療、と実績を重ねることができたのは一重に皆様のご協力の賜物と心から感謝しております。今年度は小学校に加え、地域の皆さんの熱望している中学校の建設を行うことになり、現地の教育に大きく貢献できると思います。引き続き、井戸・簡易水道の設置と、口腔衛生の普及を中心に9回目のきめ細かい歯科診療を実施し、設立目的達成のため、事業を進めます。さらに、寄付金課税控除対象となる認定を取得し、ご寄附して戴きやすいようにしていきたいと考えております。

空港、ホテル、道路の建設など、(まだ農村地帯までは及んでいないので「線」とは言えませんが)、「点」としては年々発展していくのが感じられます。一日も早くボランティアが不要になる日が来るよう期待しながら、活動を続けたいと思います。改めまして皆様のご支援に深く感謝申し上げます。

＝ 総会 * 懇談会 ＝

去る6月24日、主婦会館プラザエフに於いて、第5回定時総会が開催されました。当日は正会員18名の出席と28名の委任状を戴き、平成18年度決算、平成19年度予算、新理事人事等が承認されました。続いて行われた懇談会では、昨年度の活動報告に対して、参加者の方からの様々な質問や意見を頂戴しました。今後の運営に役立てていきたい存じます。その後の親睦会は、SCHECが縁で知り合った仲間同士、会話も弾み、大変和やかな会合となりました。

今回は残念ながら20本程の井戸が未完成でした。これは、4月がカンボジアのお正月にあたり、中旬の10日間ほどが、お休みになってしまった為と、水の出にくい地域だったので、2、3度掘り直しをしなければならなかった為とのことでした。未完成の井戸に関しては、現状のままの写真を撮りまして、後日、完成した写真を送ってもらうことと致しました。いつものように、子どもたちにはノートやボールペン、歯ブラシなどを配ってきました。参加者の中には、指差し会話帳などを駆使して、子どもたちとコミュニケーションを上手に図る方もいて、現地の

の人たちとふれあう、楽しく貴重な時間となりました。



8歳の瞳がとらえたカンボジア

—カンボジアはどうでしたか？

「すごく、暑かったです。」

—なにが面白かったですか？

「アンコールワットに登ったことと、あと、トゥクトゥクに乗って、お兄ちゃんお姉ちゃんたちと甘いお菓子を食べに行ったこと。」

—おいしいものを食べましたか？

「お米がすごくおいしかった。あと海老と、バナナと、パイナップルと、ホテルで飲んだバナナシェイク。」

—自分たちの井戸を見てどう思いましたか？

「井戸って、初めて見た。日本の水道っぽくないなあ、いいなあと思いました。行ったときはまだ水が出てなかったけど、あとから写真が来て、それを見たら水が出ていて、立派でした。日陰にあって、いい場所でした。」

—子どもたち、かわいかったね

「自分と同じぐらいの年なのに、『あなたかわいい』って日本語で言われた。みんなかわいかった。ペンとかあげたら、ちゃんと手を合わせて『オークン』って言うてくれて、小さい子もおりこうだなあと思いました。」

松元天音 (8歳/聞き手・母)



SCHEC に第2事務所ができました

こんにちは「オフィス・オークン」です

新理事となられた吉田稔さんの個人事務所に SCHEC の第2事務所を同居させて頂くことになりました。場所は、東京メトロ丸ノ内線「新宿御苑」駅すぐの大変便利なところ。ぜひ、会員交流の場として活用して頂きたい存じます。又、お集め頂いた文房具・タオル等はこちら宛お送りくださいますようお願い申し上げます。

『オフィス・オークン』

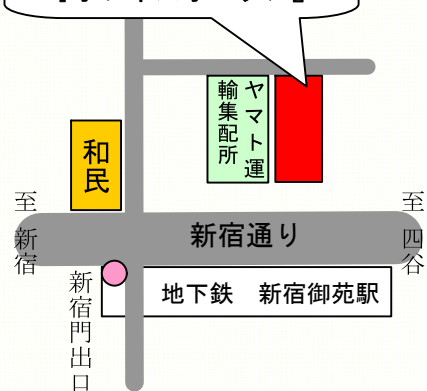
〒160-0022

東京都新宿区新宿 1-7-2

藤和新宿御苑コーポ 303号室

Tel:090-9203-1131 (吉田携帯)

藤和新宿御苑コーポ 303号 『オフィス・オークン』



今後のスケジュール

07年10月10日：次回井戸締切
07年11月21日

～26日：現地活動

08年2月上旬：次々回井戸締切

08年3月：現地活動

08年4月下旬：懇親会

08年5月：H20年度スタート

08年6月下旬：H20年度総会

～事務局便り～

4月は乾季の終り。視察の最終日、井戸のチェックが全て終わって車に乗ったとたんに、バラバラバラっと大粒の雨。雨季の訪れを告げるスコールです。車の屋根を叩く、東南アジアのそれは、さすがの激しさでした。カラカラだった大地にみるみる浸み込んでいく様子はまさに天からの恵み。繰り返される自然の営みの偉大さを感じました。☺